

◆◆◆ 津波情報で観測値を発表する地点が増えます

気象庁は、平成22年7月1日より、津波の観測値を発表する地点を173ヶ所から183ヶ所に増やします。また、今回の追加により、全ての津波予報区に対して津波の観測値の発表が可能になります。

気象庁では、沿岸の津波観測点の潮位データをリアルタイムで監視することにより、津波警報・注意報発表時には、津波の観測情報として速やかに津波の実況をお知らせするとともに、実況にもとづいた津波警報・注意報の変更・解除等の判断を行っています。そのため、気象庁では、関係機関の協力のもとにより充実した津波の監視・観測体制の構築に努めてきたところです。

今般、新たに7ヶ所の沿岸の津波観測点と3ヶ所のGPS波浪計のデータが活用可能となり、これらの観測点について津波の観測情報の提供を開始します。これにより、66の津波予報区のうち、これまで津波観測点がなかった2つの予報区についても、それぞれ津波の実況監視と観測情報の提供が可能となります。また、GPS波浪計は沖合に設置してあるため、津波が沿岸に到着する前に津波を観測できることが期待されます。

・新たに観測データが発表される沿岸の津波観測点7ヶ所

所属都道府県	情報発表地点名称	所属津波予報区	所属
北海道	えりも町庶野	北海道太平洋沿岸中部	気象庁
北海道	室蘭港	北海道太平洋沿岸西部	港湾局（室蘭）
神奈川県	小田原	相模湾・三浦半島	気象庁
香川県	多度津港	香川県	港湾局（多度津港）
長崎県	対馬比田勝	壱岐・対馬	気象庁
熊本県	苓北町都呂々 *	熊本県天草灘沿岸	気象庁
大分県	佐伯市松浦 *	大分県豊後水道沿岸	気象庁

*… これまで予報区に観測点がなく、今回新たに観測が可能となる地点

・新たに観測データが発表されるGPS波浪計3ヶ所

所属都道府県	情報発表地点名称	所属津波予報区	所属
岩手県	岩手久慈沖	岩手県	港湾局（岩手県北部沖）
福島県	福島小名浜沖	福島県	港湾局（福島県沖）
静岡県	静岡御前崎沖	静岡県	港湾局（静岡県御前崎沖）

(気象庁ホームページから)